

CONTENTS★目次

地域の目	PAGE 01	島言葉は島の宝 沖縄芝居役者 平良 とみ(たいら とみ)
	PAGE 02	内閣府 美ら島のブランド化に向けた取り組み
	PAGE 04	農林水産部 さとうきびの制度改革及び増産プロジェクト
	PAGE 08	経済産業部 改正省エネ法
	PAGE 10	開発建設部 那覇港公共国際コンテナターミナル供用開始
	PAGE 12	経済産業部 琉球のおもてなし～識名園で壺屋焼きを用いたお茶会～ 「沖縄の伝統的工芸品の美しさを再認識」
	PAGE 14	開発建設部 沖縄総合事務局庁舎の建設に着手 「行政サービスの向上と、迅速な災害対策活動が行える防災拠点に」
	PAGE 16	運輸部 「ちゅーしま 美ら島交通ナビ」がもっと便利に、使いやすく 「公共交通及び観光情報提供システムの機能拡大」
	PAGE 18	開発建設部 一般国道331号 豊見城道路（瀬長―豊崎区間）開通 「当初予定の3月末より3週間早く開通！」
	PAGE 19	財務部 財政行政モニター会議を開催 農林水産部 「メールde食育」標語コンテストを開催 経済産業部 デザインセミナーを開催 運輸部 台湾で沖縄観光をPR
なかゆくい	PAGE 20	数字の小道 ①観光について

特集

【表紙写真】

郡民の夢実現「八重山商工甲子園出場決定」

人口約5万人の日本最南端の高校球児が、二十一世紀枠を除き離島勢初の甲子園出場決定に島中が湧き返った。一月三十一日、日本高野連から出場予定の報告を受けた同校グラウンドでは、大勢の市民がお祝いに駆けつけ、郡民の夢を叶えてくれた選手たちと一緒に喜びを爆発させた。

この小さな島の快挙は、全国の離島やへき地の人々にも大きな自信と勇気を与えてくれる。

仕事の窓

局の動き



Rivers in Okinawa

沖縄の川③



比地川(ひじがわ)

沖縄本島北部国頭村の南側に位置し、ノグチゲラやヤンバルクイナの生息地と知られる与那覇岳に源を発し、東シナ海に注ぎます。流域にはイジュ、カクレミノ、イタジイなど常緑樹が多く自生し、水量が豊富な清流で、古くは河口付近の低地では、奥間ターブックワと呼ばれ稲作が盛んに行われていました。



比地大滝

比地川中流付近のキャンプ場から遊歩道が整備されており、片道約40分ほど上流に行くと落差25.7mの沖縄本島最大の滝「比地大滝」があります。中流付近の溪流など「やんばる」らしい自然を満喫できることから、観光スポットとしても良く知られています。